

玉野市立玉小学校

児童数 117名 ・ 学級数 8学級 ・ 教職員数 18名（平成27年1月16日現在）

○取組実践のキーワード

基礎的な知識・技能の定着

○標題（研究主題）

学習内容の確実な定着を図る指導方法の工夫

○取組を始めた経緯

算数科の授業の在り方を探る中で、従来の算数科の授業形態である問題解決型の授業だけでは、児童が自力で問題を解決していくことが難しくなってきたという実態から、1時間の授業の流れを見直そうと考え、研究に取り組んだ。

○取組の実施体制

授業づくり部会と支える部会の2部会で構成し、授業づくり部では、1単位時間の授業の流れと教師の支援の在り方を探るとともに、板書の構造化やノート指導など指導の基礎・基本の在り方について探った。支える部会では、朝の学習の充実と、家庭学習の更なる充実について探っていった。

○学力向上に向けた具体的な取組

1 授業づくり

- ・算数科の授業における2つの授業の型

知識・理解、技能の定着を主な目標とする「習得型」と数学的な考え方の育成を目標とする「活用型」の二つに分けて授業を組み立てる。

- ・伝え合いの充実

伝え合いの形態を大きくペアやグループでの伝え合いと、全体での伝え合いに分け、考える力と表現する力を育てる。また、聞き方・話し方のモデルを示したり、伝え合いのキーワードを活用したりした。

- ・指導の基礎・基本

学習の流れに沿うように、板書を3分割にし、めあてやポイント、まとめ、振り返りを分かりやすくまとめる。また、ノートの書き方を学校全体で統一し、1単位時間の学習で何を学んだか、どのように学んだかを振り返ることができるようにしている。

2 朝の学習の充実

- ・学習到達度確認テストの活用…火曜日に取り組みせ、金曜日は採点したものを基に、各自で直したり、間違いの多い問題や考え方の問題について全体で確認したりして、定着状況や理解度、つまづきを把握して全体指導や個別指導に生かす。

- ・スキル学習…定規スキル（同じ番号の点を、縦、横、斜めにつなぐ。1分間。）

図形スキル（図形に関する基礎的な知識を問う問題や、作図の問題に取り組み、図形感覚を豊かにする。）

コミュニケーションスキル（身近なテーマで、ペアやグループで伝え合う。）

校長先生からの挑戦状（学年毎に、既習内容の問題に取り組む。）

3 家庭学習の充実

「がんばろう家庭学習」や「自主勉強のヒント」を作成し、家庭学習の仕方について指導するとともに、家庭への啓発を図る。また、中学校区で「家庭学習がんばり WEEK」を設け、習慣化を図る。

○現在までの取組の成果と課題

1 成果

(25年度7月と26年度7月のアンケート結果から)

- ・「算数の勉強は好きですか」「算数の勉強はおもしろいですか」の項目では、肯定的な回答をした児童が7割から9割に増え、算数への関心が高くなっている。
- ・「ノートはきちんと書けていますか」「難しい問題にチャレンジすることは好きですか」の項目では、肯定的な回答をした児童が増え、日々の授業のノート指導やチャレンジ問題の取組の成果と考える。
- ・全国学力・学習状況調査での無解答率が低い。また、B問題は全国平均や県平均を上回っている。
- ・朝の時間から、落ち着いた学校生活を送ることができるようになっている

2 課題

- ・1単位時間の授業の流れを明確にしたため、子どもたちに学習の流れが身に付き、見通しを持って学習することはできるようになっているが、教材研究によるねらいの明確化と単元を通した計画性が必要であり、教師の力量を高めていくことが更に求められる。
- ・ペアやグループの伝え合いは大変有効であると分かったが、全体での伝え合いでは、子どもたちの考えを練り上げていくための発問やポイントの整理の仕方が重要であると感じている。
- ・今年度の取組を継続していくこと。

○取組の継続・発展の要因

- ・市指定研究発表会の取組を通して、「授業づくり部」「支える部」の2部会を組織し、授業の流れや支援の在り方と学習の基盤作りについて協議をし、教職員が共通理解して取り組もうとする意識が高まったこと。
- ・新たな取組を取り入れるのではなく、従来より取り組んでいた様々な活動を見直し、改善を図ったこと。
- ・全教職員が、一つ一つの取組の目的や内容、方法について共通理解しながら進めていくという校内体制が整っていたこと。

○管理職・中核教員等のアクション

- ・朝の学習の取組のなかで、採点と集計のデータ化を管理職が行い、全体の定着状況や個々の理解度、つまづきなど把握したことを、次の指導に生かすようにした。
- ・研究主任を中心に、計画的な研究授業や研修の場を設け、取組を進めた。

○その他の資料・写真等



伝え合いを大切にした授業



朝の学習（コミュニケーションスキル）